

# 家屋の使用状況に関する申立書

平成 年 月 日

栃木県大田原県税事務所長 様

申立者  
(共有は連名)

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 印

電話 \_\_\_\_\_

私が平成 年 月 日に取得した家屋について、自己の居住用として使用していることを次のとおり申し立てます。

1 家屋の所在地等	所在地	市・町	番地
	家屋番号	延床面積	_____ m <sup>2</sup>

2 家屋の使用状況（該当する項目に○を付け、右の書類を必ず添付してください。）

- ア 本人が定住  本人の住民票（住民票を移転していない場合は滞在の事実を証明出来る公共料金領収書等（写しで可））
- イ 毎月1日以上自己使用  本人の滞在の事実を証明出来る公共料金領収書等（写しで可）
- ウ 季節就労で使用  本人の滞在の事実を証明出来る公共料金領収書等（写しで可）及び季節就労で使用していることがわかるもの（就業名： \_\_\_\_\_）
- エ その他  具体的に記入し、その事実がわかるものを添付

--

3 自己の使用状況表〔取得月以降の使用日数（今月は予定日数）を必ず記入してください。〕

年 月	使用日数	年 月	使用日数	年 月	使用日数	年 月	使用日数
年 月	日	年 月	日	年 月	日	年 月	日
年 月	日	年 月	日	年 月	日	年 月	日
年 月	日	年 月	日	年 月	日	年 月	日

4 還付口座（既に納付済で還付がある場合にのみ記入ください）

銀行	本店	普通	口座番号（	）
	支店	当座	口座名義〔	〕 ←カタカナで記入

## 《 記載要領 》

- 「住所、氏名」 共有取得の場合は、取得者全員の氏名を記入し押印する。
- 「家屋の使用状況」 「ア・本人定住」の場合で、共有者（家族も含む）も定住する場合は、定住する者全員の住民票の写を添付する。  
取得の日から6ヶ月以上経過後の転居でその間1日も使用していない場合は、その理由を「エ・その他」欄に記入し、その事実がわかるものを添付する。
- 「公共料金領収書等」 取得した家屋であることが特定出来るもので取得月以降の月毎の公共料金の領収書の写を添付する。（次のいずれかのもの）  
電 気 ・ ガ ス ・ 水 道
- 「季節就労」 具体的な職業名を記入し事実が確認出来るものがあれば添付する。
- 「使用状況表」 取得月以降の自己の使用日数を記入する。1年を超える場合は、直近1年分を記入。